

## 倉敷市議選に6名を公認

### 1 議席増をめざす

#### 倉敷市議選に臨む重点政策もあわせて発表

公明党岡山県本部は九月八日、倉敷市役所内において明春の倉敷市議選（定数四十三）の公認候補予定者六名についての記者発表を行った。（候補者については別掲、裏面に紹介記事）

記者発表の冒頭、元原代表は、「明年の参院選も考慮し、まず一議席増の六名で議席回復に全力を傾注したい」と述べた。

倉敷市議選は二十一世紀開幕のスタートを切る選挙であり、来年夏の参議院選挙、東京都議会議員選挙も見据え、全国からも注目される選挙となる。

公明党にとって今回の同市議選は、今年六月の衆院

選挙で十一議席を失ったこととの雪辱戦の第一歩であり、参議院、都議選での完全勝利につなげていくうえで重要な意義ある選挙だ。

今回の市議選は、現行の四十八議席が五減となり、定数四十三に対しこれまで五十数名程度の立候補が見込まれている。立候補数は前回並だが、定数減のために候補者を絞り込んだ陣営もあり、世代交代の様相も呈し、かつてない激戦が予想される。

また、同日の記者発表では、高田総支部長より倉敷市議選に臨む重点政策（別掲）も発表された。

#### 公認候補予定者

- 大月順一郎（現五期）  
党県国際局長、児島支部支部長、六十才
- 今井仁三（現四期）  
党県企業団体局長、倉敷東支部支部長、五九才
- 宇野一夫（現三期）  
党県教育改革推進会議議長、倉敷支部支部長、五四才
- 梶田省三（現二期）  
党県県民運動局長、水島支部支部長、四四才
- 牧野規子（新人）  
党県女性局次長、四六才
- 森分敏明（新人）  
党県青年局次長、四三才

## 伊豆諸島災害救援の募金活動を展開

公明党岡山県本部では、県本部県民運動局（局長 梶田省三倉敷市議）・同青年局（局長 増川英一岡山市議）と「岡山県伊豆諸島災害救援の会」が、9月2日・3日に街頭での募金活動を展開した。

このうち、3日にJR倉敷駅前で行われた募金活動には、高田総支部長を先頭に、倉敷市選出の高橋県議、そして大月市議・今井市議・宇野市議・梶田市議の4名ら、とともに牧野規子県女性局次長・森分敏明青年局次長（以上、来春の市議選公認候補予定者）が参加。青年黨員と



募金を呼びかける倉敷市議ら。

もに三宅島の全住民避難などの現状を訴え、「被災者の生活再建へ皆様の真心の募金を」と道行く人々に協力を呼びかけた。

なお、前日2日には岡山市の天満屋アリスの前広場でも岡山市議・青年黨員が中心となって、募金活動を展開した。

## 倉敷市議選に臨む重点政策

### 「安心」と「活力」の21世紀へ希望の出発を！

21世紀という新たな世紀のスタートとなる2001年初頭の倉敷市議会議員選挙は、倉敷市政にとって、また43万市民にとって、かつてない重要な選挙であります。公明党は、「市民のしあわせ」と「福祉社会」実現のため、全力で戦い大勝利を期してまいります。そのためにも43万市民の期待に応えるべく、今までの市政を総括し、今後4年間の重要課題を10項目にまとめ、政策実行を誓うものです。

公明党倉敷市議団は、「安心」と「活力」にあふれた倉敷市構築のため、公明党の立党精神「大衆とともに」との決意も新たに、これらの諸課題に全力で取り組んでいくものであります。

### 21世紀希望のまち - 倉敷プロジェクト10

- みんなで創る新しいまち - 倉敷**
  - 1.市民のための行政改革を推進します。
  - 2.電子行政の推進を図り、情報化社会へ積極的に取り組みます。
  - 3.バリアフリーのまちづくりを推進します。
  - 4.男女が平等に社会参画できる社会の実現を目指します。
- 心安らぐまち - 倉敷**
  - 1.少子高齢社会への取り組みを充実させます。
  - 2.ゴミゼロを目指し、循環型社会の実現を推進します。
  - 3.人間教育の推進を図り健全な青少年対策を推進します。
- いきいき輝くまち - 倉敷**
  - 1.景気・雇用の安定と充実を図ります。
  - 2.農林水産業の振興を推進します。
  - 3.文化・スポーツの振興を促進します。

公明党倉敷総支部

## 共鳴

明春の倉敷市議選に六名の公認候補擁立が決定し、また高田総支部長の勇退もあわせて決定した。五期二十年、本当にご苦労様と申し上げ、後継の育成をお願いしたい。高田市議の初当選は昭和五十六年。その前年五十五年は、突然の衆参ダブル選挙。そして、時の首相が選挙中に急死するという、誰も予想できなかった状況の選挙戦で、公明党は全国的な大敗北となり、岡山県も例外ではなかった。その反転攻勢となったのが五十六年の倉敷市議選であり、昭和五十八年の「奪還」の要因ともなった事は忘れがたい。その時の岡山県の公明候補の得票、十六万二千余票は今もって最高票となっている。思えば倉敷市議選は、たえず政局の節目に行われる重要な選挙だ。平成八年の衆議院選挙で敗北感漂う中での市議選が、前回平成九年の市議選だった。結果的には、それまで以上に全国的な注目を集めることとなり、大勝利となった。そして、それが全国に波動を与え、そのままた翌年の参院選の勝利となった。そして、その結果が「新生公明党」であり、与党となった公明党に現れている。まさしく四年前とは「隔世の感」がある。よいよ我々が待ちに待った二十一世紀。夏の参院選は、各政党とも生き残りを賭けた熾烈な選挙戦となることは間違いない。その冒頭となる倉敷市議選。色々な思いが交錯するがともかく大勝利し、参院選では、昭和五十八年の衆院選を上回る過去最高票を獲得していきたい。(丁)

必勝を期す六名。左から、大月、今井、宇野、梶田、牧野、森分の各候補予定者。



# 特集！倉敷市議選公認候補予定者の紹介



おおつき じゅんいちろう  
**大月 順一郎**

## 主な実績

文化  
美術団体・美術鑑賞団体の設立と育成。  
小中学生の絵画展「私の町の宝物」の創設。  
郷土の偉人「大原孫三郎」の城山三郎による小説化・ドラマ化。  
国際音楽都市建設の為に、倉敷音楽祭・音楽図書室の充実。

## 国際化と国際貢献

倉敷ユネスコ協会の設立アジアの発展途上の教育に貢献。  
国際化に対応した学校教育の為に、全中学校に外国人英語教師(AET)の配置。  
民間国際交流団体の設立と世界平和の為に市民運動の推進。

## 福祉・医療

「福祉のまちづくり条例」の制定促進。  
琴浦地区に特別介護老人ホームの建設・唐琴に医療施設の誘致促進。  
JR児島駅にエレベーター・エスカレーター設置促進。



経歴  
昭和14年10月児島唐琴生まれ  
私立琴浦中学校卒業  
県立児島高等学校卒業  
神戸市外国語大学卒業  
高千穂交易(株)現日本ユニシス(株)ビックション  
昭和56年 倉敷市議初当選(現5期)  
現在  
公明党本部国際局長  
同児島支部支部長  
唐琴自治会顧問  
児島美術協会顧問  
倉敷の国際化を考える会会長  
倉敷ユネスコ協会理事、同事務局局長  
倉敷瀬戸ライオンクラブ  
家族：妻 一男 一女  
現住所：倉敷市児島唐琴町4-5-28



いまい じんぞう  
**今井 しんぞう**

## 主な実績

全国でも類のない大型合併浄化槽への補助金制度導入庄新町、倉敷ハイッ、イトーピア、天神団地、観音台、西坂台、グリンハイッ、天城台、バスコタウン福島くらしき健康福祉プラザの建設。  
寝たきり高齢者等訪問歯科診療事業の導入。  
庄地区へ憩いの家建設。  
ちほう性老人へのはいはいSOSネットワークの創設。  
子供が安心して遊べる公園砂場の推進。  
市民サービスマン向上に自動交付機導入等の創設。  
院内学級の創設と推進。  
車いすでも利用できる市民農園の創設。  
学校施設の開放推進。  
救急救命士の創設、推進。  
乳幼児医療費4歳児未満無料化の推進。  
生涯スポーツの推進。くらしきスポーツ祭の創設。  
市営住宅入居基準の見直し。  
資源ゴミ回収を行う各種団体への補助金制度の創設。



略歴  
昭和15年10月生まれ  
慶応義塾大学法学部卒業  
昭和60年1月倉敷市議初当選(現4期)  
現在  
倉敷市議会副議長  
公明党本部幹事  
同団体企業局長  
同倉敷市東支部支部長  
庄新町町内会長  
庄地区地域活動促進協議会顧問  
庄ニースポーツクラブ顧問  
現住所：倉敷市庄新町6-5-15  
家族：妻、次男  
好きな言葉  
己には秋霜の如くやさしく、人には春風の如くやさしく、自  
趣味：カラオケ、将棋、  
ニースポーツ



うの かつお  
**宇野 のりこ**

## 主な実績

3歳児教育の導入推進  
入札の公平透明化の推進  
中州消防署出張所建設  
高度行政情報システムの推進  
市民便利帖の改定増刊  
バリアフリーのまちづくり推進  
くらしき健康福祉プラザの建設推進  
倉敷保健所建設推進  
母子グループ活動拠点事業の推進  
寝たきりの人に訪問歯科検診  
精神障害者の作業所に補助金UP  
医療マップの作成  
産後ケア事業の促進  
子育て支援制度の推進  
児童手当支給対象年齢の拡大  
ホームヘルパーの充実  
市営住宅の修繕の住民負担の軽減の実現  
男女共同参画社会実現に向けて、条例化を推進  
寝たきり高齢者への訪問理容サービス補助  
乳児一般健康診査無料券拡大(2枚、3枚)市役所、倉敷駅などへの公衆FAXの設置  
情報公開とプライバシー保護条例の推進



経歴  
昭和21年9月19日生まれ 倉敷市出身  
昭和44年4月岡山県立天城高等学校卒業  
昭和44年4月中央大学文学部卒業  
昭和59年2月岡山県議会議員秘書  
平成元年1月倉敷市議初当選(現3期)  
現住所 岡山県倉敷市笹沖2-0-12  
家族：妻、長男、二男  
趣味：パソコン、囲碁、音楽鑑賞、ドライブ、カメラ  
好きな人物：坂本竜馬、勝海舟、周恩来、勝小吉、ケネディ、ベトナム、諸葛孔明  
印象に残る本：三國志、龍馬がいく、落日燃ゆ  
その他：薩高、大高コミュニケーション協  
議会顧問、笹沖青年団顧問  
現在  
倉敷市議、党県教育推進会議議長、  
倉敷市議団幹事、党倉敷支部長



かじ た せいすけ  
**梶田 しんすけ**

## 主な実績

乳幼児医療費4歳児未満への拡大  
乳幼児健康診査無料券の拡大  
介護手当の拡充  
介護保険適正運営協議会の設置  
緊急通報システムの利用改善  
医療マップの作成  
産後ケア事業の促進  
低床バスの導入促進  
子育て支援制度の推進  
児童クラブ関係費補助金の拡充  
保育所施設整備の拡充  
シルバー人材センターの活用促進  
高度情報化システムの推進  
市政情報化の促進とHPの充実  
水島臨海鉄道の利便性の向上  
バリアフリー化の促進  
奨学金制度の拡充  
小中コンピュータ教育の整備・充実  
不要図書のリサイクル・ビデオの貸し出し  
中学生読書の開催  
ふれあい教室とスクールカウンセラーの拡充  
通学路・交通安全対策の整備充実  
ねたきり高齢者への訪問理容サービスの推進



略歴  
昭和31年3月26日倉敷市に生まれ  
県立児島高等学校卒業  
創価大学文学部卒業  
平成5年倉敷市議初当選(現2期)  
現在：決算特別委員長  
市議会建設委員  
公明党本部県民運動局長  
倉敷支部支部長  
家族：妻、長女、長男、母の5人  
住所：倉敷市松江1-3-2  
HP.. <http://www1.harenet.ne.jp/~syo-chan/index.htm>



まきの のりこ  
**牧野 のりこ**

## まきの親子の抱負

父を介護している母がストレスから心臓発作を起こし何度も入院。介護には大変な体力と経済力とストレスがともなう事を肌身で感じました。老後を安心して暮らせる物心共の福祉行政を目指します。

## 教育

高1、小3の子育て真っ最中です。長女長男の年の差は7才。7年間で子供の質が大きく変化しています。生きる力の低下、学力の低下、頑張ろうとする力の低下を感じます。読書運動やボランティアや他の国との交流など、強い心をはぐくむ教育の必要性を強く思います。

## 環境

大量生産、大量消費、大量廃棄の時代は終わりました。循環型社会基本法の成立により、リサイクル型社会を推進し、安心して暮らせる環境を目指します。



プロフィール  
昭和28年12月28日倉敷市生まれ  
昭和47年3月岡山県立児島高等学校卒業  
昭和51年3月ノートルダム清心女子大学卒業  
同年4月本四連絡橋公園へ就職  
昭和55年12月結婚により退社  
退職後、中高校生を対象に英語塾を約10年間続ける  
現住所 岡山県倉敷市島島2-22-22  
家族：夫、長女(高1)、長男(小3)  
趣味：読書(哲学・伝記物が好き)  
尊敬する人：ガンジー  
身長：163cm  
血液型：O型  
長所：おおらか、誠実  
短所：短気  
現在：公明党本部女性局長



もり わけ あき  
**森分 としあき**

## 私の主張(目指すもの)

「安心」と「活力」の21世紀へ希望の出發(一人ひとりが輝ける社会を)を市民が主役の、市民に開かれた市政を推進します。  
高度情報化社会に対応できる街づくりを目指します。  
誰でも気軽に安く利用できるインターネット社会を  
少子・高齢社会の対応を推進します  
高齢者が安心して暮らせるまち  
医療・福祉・介護の充実  
こどもの瞳が輝く社会を築きます  
3セク社会を目指します  
ムダ0：行政改革の断行  
エコ0：ボランティア社会の構築  
ゴミ0：リサイクル社会の推進  
心豊かな人間教育を目指します



略歴  
昭和32年7月11日 生まれ  
昭和51年 県立玉島高等学校卒業  
昭和55年 金沢工業大学工学部卒業  
昭和56年 妻友計算(株)入社  
現在、倉敷本部青年局長  
家族：妻、長男(中1)長女(小4)  
住所：倉敷市玉島乙島4-1-38-1  
趣味：映画鑑賞  
得意なこと：パソコン。たいたいホームページを作成中です。